

## ■ 採用に関するQ & A

Q： 採用はどのように決定するのですか。

A： 国家公務員採用一般職試験（大卒程度試験）一次試験に合格した方を対象に官庁訪問（面接）を実施し、当該面接を通じて皆様が公務員を志望した理由や、皆様の長所・学生時代の体験などをお聞きした上で、総合的に判断して決定します。

Q： 採用は技術系の方が有利なのですか。

A： そのようなことはありません。採用では行政系・技術系による区別はしておらず、人物本位での採用を行っています。

私たちは、公務員として国民の立場に立って物事を考えることができ、また、協調性・積極性をもって公務に取り組み、自分の能力を最大限に生かそうと努力する、意欲あふれる人材を求めています。

Q： 東北総合通信局の職員の人数、男女比などは、どのようになっていますか。

A： 職員は、約100名（再任用短時間職員、非常勤職員等を除く）です。男性約8割・女性約2割ですが、近年、女性職員の積極的な採用や登用を行っています。昇任についても男女の別なく行われています。

Q： 転勤や勤務地はどのようになっていますか。

A： 採用後の勤務地は仙台市となります。なお、現在の制度では、採用後3年目に総務本省（東京都千代田区霞が関）で働く機会（2年間）があり、中央省庁の職員として幅広い経験を積むことができます。

また、将来管理職に昇任した場合、全国の総合通信局へ転任することもあります。

Q： 情報通信の専門知識は必要でしょうか。

A： 総合通信局は情報通信分野の幅広い業務を行っていますが、専門知識のない新規採用者のために、採用直後の研修や、業務に直結した専門的な研修など約20コースの研修が用意されています。また、経験豊富な職員がサポートしますので、情報通信分野の専門的な知識がなくても安心して業務に取り組むことができます。

Q： 女性にとって働きやすい職場ですか。

A： 近年、女性職員の積極的な採用や登用を行っています。

また、育児休業、産前・産後休暇、育児参加のための休暇、早出・遅出勤務などの子育て支援制度があります。こうした制度を活用して、仕事と家庭生活の両立を図ることができます。

さらに、テレワーク・フレックスタイム制度などにより、自己啓発や趣味などのプライベートな時間を確保することができるよう、ワークライフバランスの推進にも取り組んでいます。

Q : テレワークはできますか。

A : 職員 1 人に対し 1 台の P C 端末の貸与があります。ご自宅等で Wi-Fi 等の通信環境があれば、当該端末を接続することによりテレワークを行うことができます。  
また、総務省としてもテレワークの実施を推奨しています。

Q : 配偶者の出産前後に男性職員はどのような休暇が利用できますか。

A : 配偶者出産休暇や育児参加のための休暇が取得できます。  
また、出産後の育児のために、育児休業なども取得することができます。  
総務省では、男性職員による育児に伴う休暇・休業の取得促進のため、管理職員から子供が生まれた男性職員への働きかけ等の取組を行っています。